

令和5年度 予算

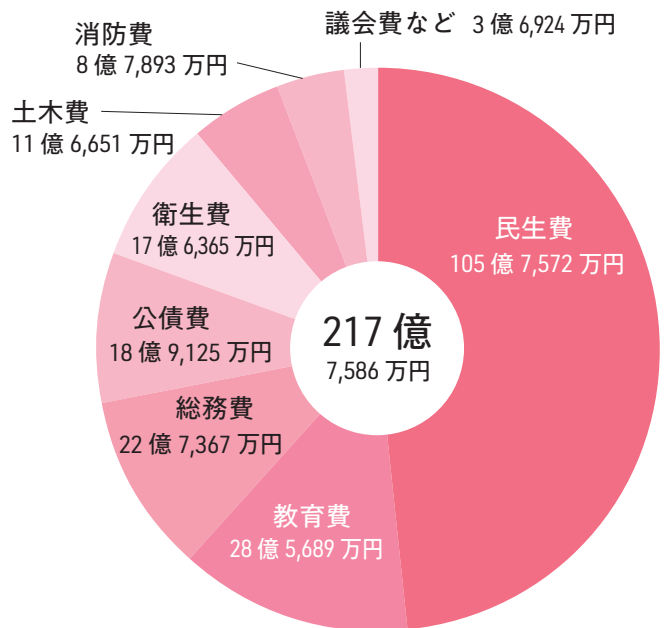
令和5年度の各会計の当初予算案を3月定例会に提案しました。市の予算は一般会計、特別会計、企業会計の3つからなっています。一般会計は、福祉や教育、建設などの事

歳出

歳出では、社会保障関係経費が引き続き増加傾向にあり、子ども・子育てに関する経費や、医療・介護に関する経費などの増加が見込まれ、民生費や教育費において大幅な増額となっています。

(単位:千円)

一般会計	5年度	4年度	増減額	増減率
民生費	10,575,724	10,234,715	341,009	3.3%
教育費	2,856,886	2,412,381	444,505	18.4%
総務費	2,273,670	2,418,265	-144,595	-6.0%
公債費	1,891,245	1,915,071	-23,826	-1.2%
衛生費	1,763,654	1,847,392	-83,738	-4.5%
土木費	1,166,506	1,215,672	-49,166	-4.0%
消防費	878,926	861,313	17,613	2.0%
議会費など	369,245	416,992	-47,747	-11.5%
合計	21,775,856	21,321,801	454,055	2.1%



(単位:千円)

会計別の予算

特別会計は一般会計から切り離して、特定の事業ごとに分けて経理する予算です。本年度は国民健康保険や介護保険、各財産区を含めた9つの特別会計があります。企業会計は、地方公営企業法の適用を受けるもので、市では下水道事業会計がこれにあたります。

特別会計区分	5年度	4年度	増減額	増減率
国民健康保険	6,645,099	6,319,042	326,057	5.2%
介護保険	5,923,873	5,625,943	297,930	5.3%
後期高齢者医療	1,176,075	1,117,907	58,168	5.2%
池尻財産区	7,221	9,102	-1,881	-20.7%
半田財産区	5	8	-3	-37.5%
東野財産区	2,310	2,239	71	3.2%
今熊財産区	2	3	-1	-33.3%
岩室財産区	2,858	2,699	159	5.9%
菜葉木財産区	20	20	0	0%
下水道事業会計	2,808,520	2,797,445	11,075	0.4%
合計	16,565,983	15,874,408	691,575	4.4%

まちづくり円卓会議から事業提案

問い合わせ 公民連携・協働推進グループ ☎366-0011

まちづくり円卓会議から、令和5年度事業が提案されました。NPO 法人南中学校区円卓会議については、交付金として計上しています。

● NPO 法人南中学校区円卓会議 (<http://nancyuu.com/index.htm>)

事業名	事業内容	予算額
まちづくり円卓会議 交付金事業	高齢者の健康増進への意識を高めるため、元気クラブ体操や元気ウォーキングを実施するとともに、地域の安全・安心を維持するため、青色防犯パトロール、災害時の避難所開設訓練などを実施	500万円

● 第三中学校区まちづくり円卓会議

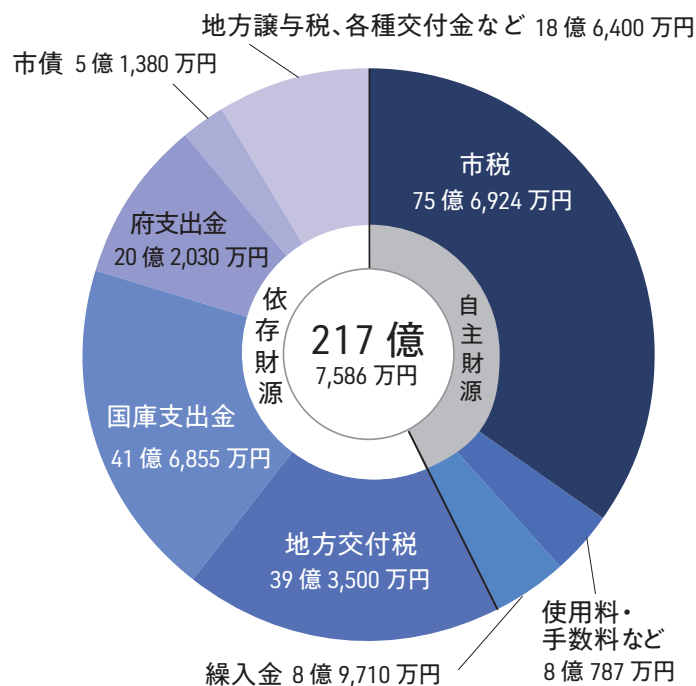
事業名	事業内容	予算額
円卓会議推進事業	様々な団体との交流の場づくり、地域コミュニティ誌の発行、三中円卓マップによるウォーキング、花いっぱい運動、フラワーガーデン、防災ワークショップなどを実施	137万8,000円
夏まつり推進事業	住民同士が気軽に交流できる夏まつりの実施	177万5,000円
美化清掃事業	NPO 法人南中円卓会議と共に、三津屋川の清掃活動を実施	19万7,000円

● 狭山中学校区まちづくり円卓会議 (<http://sayamachuentaku.net/>)

事業名	事業内容	予算額
円卓会議推進事業	地域情報誌の発行、講演会の開催、ホームページの更新、福祉と教育の補助の充実などを実施	250万3,000円
さやりんピック事業	防犯・防災、健康・福祉、環境などの要素を取り入れた競技などを実施	103万5,000円
美化清掃事業	河川の清掃や美化に関する啓発看板の設置などを実施	10万円
地域文化祭事業	校区内で活動している人へ発表する機会を提供	121万円

業に使われる予算で、市の事業の大部分を占めています。なお、本年度当初予算は、統一地方選挙を控えているため、骨格型の予算となっています。

問い合わせ 行財政マネジメント室 ☎ 366-0011
経営総務グループ ☎ 366-0011



歳入

歳入では、市民生活や経済活動の回復が見込まれることから、個人市民税をはじめとして市税全体で約2億円の増収、そのほか、地方交付税で約2億5千万円、地方消費税交付金でも1億4千万円の増収などを見込んでいます。

(単位:千円)

一般会計	5年度	4年度	増減額	増減率
市税	7,569,237	7,365,301	203,936	2.8%
使用料・手数料など	807,870	766,239	41,631	5.4%
繰入金	897,099	1,012,828	-115,729	-11.4%
地方交付税	3,935,000	3,683,000	252,000	6.8%
国庫支出金	4,168,554	4,046,132	122,422	3.0%
府支出金	2,020,296	2,141,001	-120,705	-5.6%
市債	513,800	649,300	-135,500	-20.9%
地方譲与税、各種交付金など	1,864,000	1,658,000	206,000	12.4%
合計	21,775,856	21,321,801	454,055	2.1%

民生費 福祉や医療費の助成、子育て、生活保護といった事業にあてられる経費

教育費 小・中学校、幼稚園、社会教育活動、スポーツ振興などの事業にあてられる経費

総務費 職員の人事管理や企画、広報広聴、選挙などの事業にあてられる経費

公債費 債務(市債)を返済するための経費

土木費 都市計画や公園、交通対策などの事業にあてられる経費

歳出

市税 市に納められる税金で、市では市民税と固定資産税が全体のおよそ9割を占める

繰入金 ほかの特別会計からの繰入金や、基金(市の貯金のようなもの)から繰り入れて行政経費にあてるもの

地方交付税 国の税金の一部が毎年市町村へ配分されるもので、どのまちでも必要最小限の行政サービスを受けることができるよう交付されるもの

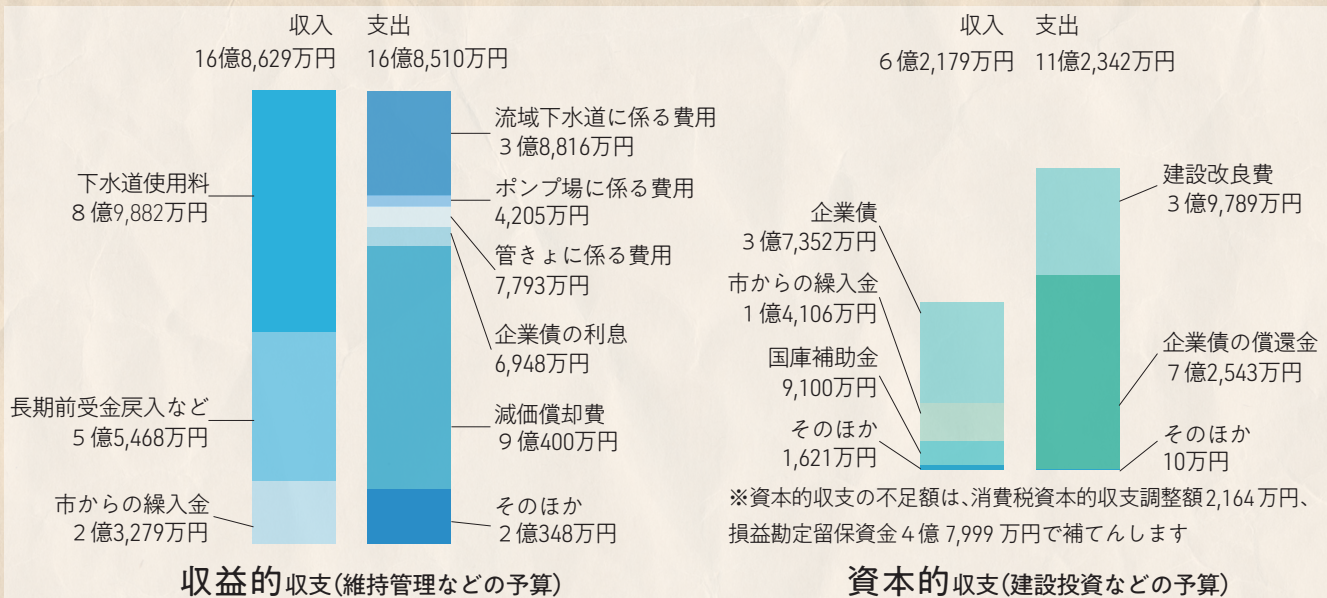
国庫・府支出金 特定の事業を行う際に、その財源として国・府から支出されるもので、たとえば学校や道路をつくる时候の負担金や補助金がある

市債 主に建設事業の資金として国や銀行などから借り入れる、家庭での「ローン」にあたる

歳入

下水道事業

下水道使用料収入は、コロナ禍の影響による使用水量の変動が落ち着き始めたが、企業などの大口使用者の使用水量が減少したことなどによって、令和4年度に比べて減収を見込んでいます。支出では、流域下水道維持管理負担金や施設の老朽化に伴う維持・修繕が増加傾向にあり、収支改善に向けた取り組みが必要となります。また、気象変動による豪雨などの浸水被害を軽減するため、所要の経費を見込んでいます。



市の主要事業



問い合わせ 企画グループ ☎349-8001



●新規事業 ◎一部新規事業 ○継続事業

1 子どもや若者の未来が輝くまちづくり

●子育て情報提供事業 22万円

電子母子手帳などの機能充実を図るため、「予防接種AIスケジュール」による個人に合わせた接種スケジュールの作成、接種日のリマインド通知、多言語対応(100か国語)、離乳食・アレルギーチェック機能などを追加し、より充実した子育て情報を提供できる新たな子育てアプリを導入します。



●スクリーニングシステム導入事業 103万4千円

学級担任だけでなく、管理職や生徒指導担当、養護教諭、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなどの様々な視点から、子どもの隠れたSOSに気づき、子どもや家庭への適切な支援につなげるため、子ども一人ひとりの出欠状況や健康状況などを入力することにより、AIがリスクの有無などを識別するスクリーニングシステムを導入します。



●東小学校・北小学校普通教室増築・環境整備事業 5億2,003万4千円

学級編制基準の一律引き下げによる段階的な35人学級への移行や、校区内の宅地開発による人口増加に伴い、東小学校と北小学校では、普通教室の不足が見込まれます。令和6年度以降の普通教室の不足に対応するため、東小学校・北小学校の校舎の増築工事や必要な備品の購入、無線アクセスポイントの設置を行います。



●プログラミング教育推進事業 353万1千円

中学生の情報活用能力の育成を図るため、市内の全中学校で、GIGAスクール構想で整備した端末を活用し、プログラミング教育を実施します。



2 健康でいきいきと暮らせるまちづくり

○休日診療体制整備事業 505万2千円

5月の大型連休や年末年始の休日に市内の医療機関で、診療を受けることができるよう、休日診療体制の充実、強化を図ります。



◎特定健康診査受診勧奨事業 1,980万7千円

国民健康保険に加入する40歳以上の市民を対象に実施している特定健診について、受診率の向上を図り、自身の健康管理について知識を深め、継続受診の重要性を認識できるよう、受診者に対し過去3年分の健診結果に基づいたアドバイス冊子と、市内登録店舗で利用できる地域ポイント「さやりんポイントカード(5,000円分)」を進呈します。



3 自然と調和した活力のある快適なまちづくり

○運転免許証自主返納支援事業 80万円

高齢ドライバーの事故を未然に防ぐため、運転免許証を自主返納した75歳以上の人に対し、返納後、公共交通を利用できる交通系ICカードを活用した補助を行います。

○市内公園遊具設置事業 3,530万円

地域や利用者のニーズ、安全性を踏まえ、狭山第1公園、西山台第5公園、東大池公園の老朽化した公園遊具を更新します。



○さやりんポイント発行事業(プラットフォーム管理) 1,006万6千円

市内登録店舗での商品の購入やサービスの利用を促進し、地域経済の活性化や行政への市民参画の促進、関係人口・交流人口の増加を図るため、地域ポイント「さやりんポイント」を発行します。



4 豊かな心と文化を育むまちづくり

○女性のための相談事業 182万4千円

相談者に寄り添った支援を図るため、孤独やDV被害、生活困窮など、不安や課題を抱える女性のために、女性弁護士などによる「女性のくらし特別相談会」や、専用電話相談「女性のためのよりそいホットライン」、女性カウンセラーによる「女性のための相談」を実施します。また、社会から孤立しないよう支援するため、生理用品の提供を通じて相談の機会を周知します。



○文化財保存活用地域計画策定事業 69万3千円

市内の文化財の保存・活用を進めるため、歴史文化基本構想のもとに、文化財保存活用地域計画を策定します。



5 安全で安心できるまちづくり

○自主防災組織等活動支援事業 250万円

地域の防災力強化を図るため、自主防災組織などの防災資機材整備や防災活動(訓練や研修など)の費用を補助します。また、災害時(主に風水害)、自主防災組織などが自主的に地域一時避難場所を開設する場合に必要な毛布や食料、水などの物品の購入費を補助します。

○学校等備蓄推奨事業 243万1千円

学校をはじめ、家庭での防災意識の高揚と非常食の備蓄促進を図るため、学校で待機する場合などに活用できるアルファ化米などの備蓄セットを児童、生徒および教職員に配布します。



6 施策の推進に向けて

●ホームページリニューアル事業 1,174万9千円

閲覧者が求める情報に安全かつ安定的にアクセスできるよう、市ホームページを更新するとともに、市プロモーションのさらなる強化を図るため、シティプロモーションサイトをリニューアルします。

